

健全で充実した部活動にするために

中学校の部活動は、学校教育の一環として、生徒の自主的、自発的な参加によってスポーツや文化、科学等に親しませ、生徒同士や生徒と教員等が望ましい人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりするなど、生徒の多様な学びの場としての教育的意義が認められてきました。

しかしながら、今日における社会の変化等により教育現場における課題が複雑化・多様化し、部活動においても従前と同様の体制では維持が難しくなってきました。

このような状況を踏まえ、三田市教育委員会は、生徒にとって望ましい部活動の実施と教職員の負担軽減を図るため、「三田市中学校部活動ガイドライン」を策定しました。三田市の公立中学校においては、来年度よりこの「ガイドライン」に則って活動していきますので、ご理解ください。

* 要点をまとめましたので、お知らせいたします。

1. 顧問は、複数配置にする。(顧問は、複数の部活動の兼務を可能とする)
2. 顧問は、用具や移動に係る費用、部費等を徴収する場合は、保護者に事前に説明や通知等を行い、事後には報告する。
3. 顧問は、年間計画や毎月の活動計画を保護者に配布する。
4. 学期中は、週当たり2日以上の一部活デーを設ける。(平日に1日、土日に1日以上) <長期休業日の一部活デーも、学期中に準ずる>
5. 大会等で上記の一部活デーが設定できなかった場合は、一部活デーを他の日に振り替える。
6. 長期休業中などを利用して、長期の休養期間(オフシーズン)を設ける。
7. 1日の活動時間は、平日は長くとも2時間程度、休みの日は3時間程度とする(朝練は1日の活動時間に含む。一部活デーは朝練も行わない)
*活動時間とは、実際に活動した時間で、試合会場への移動や準備、ミーティング、休憩等は含まれない。
8. 大会や練習試合、合宿等については、生徒の健康及び学校行事等の日程を考慮し、精査の上参加する。

9. やむを得ず顧問が不在の場合は、活動状況の把握や緊急時の対応を行い、生徒にも十分理解させておく。
10. 顧問は、校外での活動する場合、行き先、交通手段、緊急時の連絡方法等について、保護者に事前に伝える。
11. 引率は、顧問の私有車に生徒を同乗させず、公共交通機関等を利用する。
*公共機関等には、保護者の了解のもとでの保護者送迎も含まれる。
12. 顧問は、熱中症による事故が発生しないように熱中症の予防を徹底する。
三田市の「暑さ指数」が31℃以上の場合は、運動は原則中止する。

* 「三田市中学校部活動ガイドライン」は、三田市公式ホームページに掲載されています。
《「子育て・教育」→「教育」→「学校園の取り組み等」→「三田市中学校部活動」》

この世における君の存在理由

地球上に誕生した命は、やがて骨格を持ち、魚類から両生類、は虫類、鳥類、ほ乳類へと進化し、受け継がれて人間として今の皆さんがいます。太古から受け継がれ、両親からいただいた命は、自分の責任において未来へとつなぎ、自分に与えられた命を使い切ることが皆さんの使命です。

ミツバチは、花から花へと蜜を求めて飛び回ること花粉を運び、植物に実を結ばせませす。ライオンは、アフリカのサバンナで獲物を追い、食物連鎖の頂点に位置して生態系を維持しています。

この世に生きるすべての命には存在理由があり、他の命と関連し合い、全体が調和していくように役割が与えられているのです。

皆さん一人ひとりも、この世になくてはならない存在なのです。

調和とは、自分を含めた周囲全体が幸せになることであり、皆さん一人ひとは周囲を幸せにするためにこの世に存在しています。

家族にとっては皆さんの存在自体が喜びであり、皆さんの笑顔や健やかな成長が幸せなのです。皆さんの存在で幸せになる人が、家族の他にも周囲に少なからずいることも忘れないでほしいと思います。

皆さんの幸せの範囲が家族にとどまるのか、友だちや近所の人たちにも及ぶのか、さらに広がって地域や国にも及ぶのか、人類や地球全体の幸福に貢献するところまで及ぶのか分かりませんが、いずれにしても皆さんは、将来、働くことを通して社会に貢献し、周囲を幸せにしていかなければなりません。将来、自分を必要としている人、自分を必要としている仕事に巡り合うことを信じて、命が自然に尽きるまで自分を磨き続けてほしいと思います。